## 第3次瑞浪市環境基本計画重点施策の取り組み状況一覧

基本 目標	基本目標の内容	重点施策	取り組みの方向性	R7.1.31時点での取り組み状況や今後の 取り組み予定	担当課
1	森林や里山、農地を適切に 管理・活用することで豊か な自然と多様性を確保しま す	客を巻き込んだ里山再	間伐等の森林管理を通じた二酸化炭素の吸収量を クレジット化し、そのクレジットを企業等へ売却 することにより得た収益を利用して、さらなる森 林整備・活用の促進へ繋げる取り組みを検討しま す。	・私有林の間伐を約10ha実施(R6)した。 ・民間事業者が日吉町の社有林において森林整備を実施した。今後は、地元住民及び社員を対象とした自然とふれあうワークショップなどの実施を予定している。 ・希望団体に苗木を渡して、植樹が行われている。 ・小学生が里山体験で、伐採や間伐材を使用した木工教室に参加している。 ・瑞浪市農産物等直売所きなぁた瑞浪にある体験農園で農業体験を実施している。	農林課
2	日常生活や事業活動におけ る環境配慮と資源の有効利 用を通じて身近な生活環境 を維持します	Ⅱ 「グリーンライフ 21プロジェクト」への 参画	る「Re-食器」の展示及び利用を通じて、「Re-食	②「食器ってリサイクルできるの?」	窯業技術研究所

3	身近な緑の創出とマナーの順守、歴史・文化を継承 し、誇れるまちづくりを進 めます	Ⅲ 中山道の魅力発信プロジェクト	史跡・景観の保全を地域と行政の協働のもとに計画的に進めていきます。また、訪れた方が、宿場町に宿泊し、食事をして、様々な体験ができる場の提供、滞在期間中に回遊できるような仕組みづくり、地域の稼ぐ力の回復・強化に向けて、生活者と共生した一体的な整備を進めていきます。	・大湫町に古民家をリノベーションした宿泊施設を計画中。 ・現在、国内外の観光客の方が利用できる飲食店があり、今後、体験や食事施設、宿泊施設等と連携し、中山道沿道での滞在を促せるような仕組みづくりを進めていく。	商工観光課
4	高効率化による省エネと再 エネ導入・活用を通じて、 地球温暖化対策と暮らしの 利便性・事業の生産性向上 の両立を図ります	IV 再生可能エネルギー の導入促進プロジェク ト	形成を踏まえた、地域と共生し地域に貢献する再生可能エネルギーの導入事業を促進します。 さらに、地域新電力を設立し、市内で生産された 再生可能エネルギー電力を市内へ地域供給し、消	・地域新電力会社設立調査業務を行った。供給先を当面は、公共施設を予定しているため、市内公共施設の電力需要量ポテンシャル、30分デマンド値、供給可能量、バイオマスを含む市内設置予定再エネ設備の可能性、卒FIT電源(太陽光)の活用、地域新電力会社の採算性等について調査を行った。今後は、調査結果を基に、地域新電力会社の設立について、慎重に検討する。	環境課
5		V スーパーエコスクー ルの取り組みの水平展	瑞浪北中学校においては、家庭を含めて環境を意識するようになったり、生徒自身がエコモニターの情報を基に主体的に考えて行動しています。このような意識変容・行動変容の効果について周知し、脱炭素建築物の普及を促進します。また、市内の公共施設の建て替え等を行う際に、瑞浪北中学校の建築により得られたノウハウを活かすとともに、最先端技術として、学校に限らず市内の住宅や事業所等の建築物へ幅広く情報公開を行い、建築物の脱炭素化の水平展開を図ります。	・瑞浪中学校、瑞浪小学校、瑞浪南中学校については、改修時に瑞浪北中学校の建築技術の導入可否を検討する。 ・市外からの瑞浪北中学校への視察の受入を行っている。	教育総務課